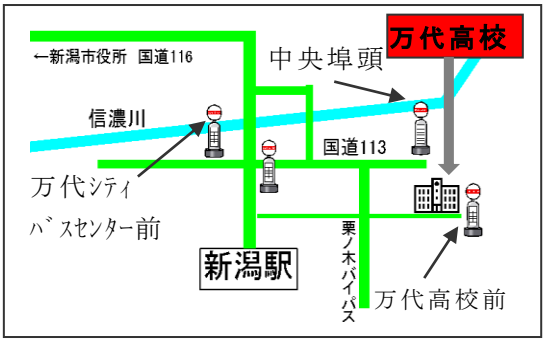
市１　新潟市立万代高等学校

●所在地　新潟市中央区沼垂東６丁目８番１号
［最寄りの交通機関］
JR 新潟駅（万代口）
E1　臨港線『万代高校前』下車
徒歩２分
●電　話　025-241-0193
●ＦＡＸ　025-241-0197
●校長名　田村　裕司
●課　程　全日制
●創　立　大正 10 年６月
●生徒数　712 名
（令和５年５月１日現在）



学科＼学年	1 年		2 年		3 年		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女
普　通　科	85	119	93	101	75	124	252	344
英語理数科	18	23	20	19	14	23	52	64
小　　計	103	142	113	120	89	147	305	409
合　　計	245		233		236		714	

●入学者選抜（令和６年度実施予定）

学科	特色化選抜	一　般　選　抜	
普通	なし	調査書:学力検査 ３：７	傾斜配点 なし
英語理数	なし	調査書:学力検査 ３：７	傾斜配点 数学・英語を２倍

※令和６年度募集学級数及び募集定員は 11 月上旬に新潟市教育委員会が公表する予定です。

教育目標

○ 確かな学力を身につけ、自ら学び自ら考える能力を育成する。
○ 社会性に富み、他と協調できる心豊かな人間性を育成する。
○ 志を高く掲げ、たくましく生き抜く気力・体力を育成する。

スクール・ミッション

志を高く掲げ、多様な人々とのかかわりの中で豊かに学び、新たな時代を切り拓く生徒を育成する学校

学校生活

令和６年度からは，月曜日から金曜日まで 55 分間×６限の授業を行います。この他に平日の補習や土曜講習、長期休業中の講習等がありますが、何よりも日ごろの授業で高校卒業後の人生に活かせる力をつけることを基本としています。放課後の活動も盛んで、部活動や生徒会執行部の活動に自発的に参加する生徒が数多くいます。

自らの人生を豊かにしたいと考えている人にとっては、本校の恵まれた施設・設備や人的環境は最高です。本校で自分を磨くことにより、希望進路が叶えられます。

学科の特徴

普通科（多様な選択科目）

多様な進路に対応するため、多くの選択科目が開設されています。１年次は共通の必履修科目を中心に全員がほぼ同じ科目を学習しますが、年次を重ねるごとに選択科目が増えていきます。このため、興味関心に基づいた進路実現に向けて、最適な科目選択が可能です。

また、他校では類を見ない、豊富な学校設定科目も特徴です。単位制であることから教職員数も多く、少人数制授業を多く展開し、きめ細やかな指導を行っています。

≪普通科≫

		1 2	3 4	5 6	7 8	9	10 11	12 13	14 15	16 17	18	19	20 21	22 23	24	25	26 27	28 29	30 31	32	33
1年次		現代の国語	言語文化	歴史総合	数学Ⅰ		数学A	物理基礎	生物基礎	体育		保健	芸術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ			論理・表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	総合	LHR
2年次	文系	論理国語	文学国語	古典探究	地理総合		公共	数学Ⅱ		数学B	日本史探究 世界史探究		化学基礎	体育		保健	英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ	総合	LHR
2年次	理系	論理国語	古典探究	地理総合	公共		数学Ⅱ		数学B	物理 生物		化学基礎	化学	体育		保健	英語コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ	総合	LHR
3年次	文系	体育	英語コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ	論理国語	文学国語	古典探究		文系選択群										総合	LHR
										日本史特講 世界史特講		数学C	探究数学	化学基礎 活用		生物基礎 活用	政治・経済	倫理			
										情報総合		フードデザイン		探究英語			地理探究・公民探究 芸術総合				
3年次	理系	体育	英語コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ	論理国語	古典探究	数学C		理系選択群										総合	LHR
										物理 生物		数学Ⅲ 精講数学		化学			地理探究 公民探究				
																	探究英語				

英語理数科（少人数専門教育）

英語理数科の特徴は、英語や理数をより深く学び、理解を深めるための特別プログラムが充実していることです。１年次から英語コースと理数コースに分かれ、それぞれ専門科目を中心に少人数学習を行います。クラス単位としては１組となりますが、一部の共通履修の科目を除けば、別々の授業を受けることになります。

≪英語コース≫ 専門科目

		1 2	3 4	5 6	7 8	9	10 11	12 13	14 15	16	17	18 19	20 21	22 23	24	25	26 27	28 29	30 31	32	33
英語コース	1年次	現代の国語	言語文化	歴史総合	数学Ⅰ		数学A	物理基礎	体育		保健	芸術Ⅰ	総合英語Ⅰ				ディベート・ ディスカッションⅠ		家庭基礎	情報Ⅰ	総合	LHR
英語コース	2年次	論理国語	古典探究	地理総合	公共	日本史探究 世界史探究		数学Ⅱ		数学B		化学基礎	生物基礎	体育	保健	総合英語Ⅱ		ディベート・ ディスカッションⅡ	エッセイ ライティングⅠ		総合	LHR
英語コース	3年次	論理国語	古典探究	日本史特講 世界史特講		倫理、政治・経済 （公民探究に変更予定）		数学C	探究数学		化学生物 基礎活用		体育	総合英語Ⅲ			ディベート・ ディスカッションⅡ		エッセイライティングⅡ	総合	LHR

英語コミュニケーション能力を習得することを目指し、「読む」「聴く」「話す」「書く」という英語技能について英語の授業でバランスよく学んでいます。授業の一環として３学年合同授業もあり、ディベート活動に取り組みます。夏休みには、さらに英語力を向上させるための特別プログラムが２つ用意されています。１つは「Bandai Academic Summer Seminar」です。新潟市内の ALT の先生方と様々な活動を通して実践的に英語を学びます。もう１つは、福島県にある British Hills での３泊４日の語学研修（海外研修の代替。令和３，４，５年度２年生）で、英語での生活体験から語学力を磨くことができます。英検上位級合格、スピーチコンテスト、ディベート大会への出場を目指す生徒には個別の指導もあります。英語の力をつけたい人や得意な英語をさらに伸ばしたい人、文系難関国公立大学進学を目指す人におすすめのコースです。

≪理数コース≫ 専門科目

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
理数コース	1年次	現代の国語		言語文化		歴史総合		体育			保健	芸術Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ				論理・表現Ⅰ		家庭基礎		情報Ⅰ		理数数学Ⅰ						理数化学			総合	LHR
	2年次	論理国語		古典探究		地理総合		公共		体育	保健	英語コミュニケーションⅡ					論理・表現Ⅱ		理数探究	理数数学Ⅱ					理数数学特論		理数物理			理数生物			総合	LHR
	3年次	論理国語		古典探究		地理探究 公民探究				体育		英語コミュニケーションⅢ				論理・表現Ⅲ		理数数学Ⅱ				理数数学特論		理数物理探究 理数生物探究				理数化学探究					理数探究	LHR

普通科目に加えて、理数数学・理数物理・理数化学・理数生物など、理数系を重視した科目構成となっています。２年次の理数研究授業では、興味関心に応じてゼミナール形式で理科や数学の専門的な知識を掘り下げて学習します。３年次には理数数学Ⅱ・理数数学特論などの理数専門教育科目や理数物理探究・理数生物探究・理数化学探究といった学校設定科目で更なる発展を目指します。

理数に関わる通常の授業に加えて、大学や研究施設の協力を受けた体験プログラムを通して、自身の理科人としてのスキルを高めます。１年次５回の大学研修では、実験実習を中心に大学の施設を使って活動を行います。夏季には、「サイエンスキャンプ」と題して県外の大学や研究機関を訪れて、先進技術を体験する学習プログラムを実施しています。医療・理学・工学など理系分野に進みたい人におすすめのコースです。

キャリア教育プログラム

将来のライフスタイルを考えながら進路意識を醸成するために、外部機関と連携した体系的なキャリア教育プログラムを実施しています。

- ▸１年次　動機づけ（地域課題の探究活動・進学型インターンシップ・大学見学等）
- ▸２年次　体験活動（学問分野の探究活動・進学型インターンシップ・大学学部体験等）
- ▸３年次　進路選択

内容	対象学年	備考
大学オープンキャンパス	全学年	１年生は必修
サイエンスキャンプ	全学年	理数コースは１・２年生のうちに必修
海外研修代替（福島ブリティッシュヒルズ）	１・２年生	英語コースは２年生必修、その他は希望
福祉体験	全学年	２年生はいずれかを必修
農業・漁業体験	全学年	
保育体験	全学年	
進学型インターンシップ	全学年	
大学学部訪問	全学年	

※感染症の状況により一部内容に変更がある場合があります。

進路指導

１．万代高校の進路指導目標

▶１年次「職業研究から学部・学科研究へ」
　基本的生活習慣と学習習慣の確立を図るとともに、進路探求意識を高めます。

▶２年次「学部・学科研究から大学研究へ」
　進路設計を図り、それを可能にする学力の充実に努めます。

▶３年次「志望大学群の研究へ」
　学力の進展を図り、希望進路先への合格を果たすことにより、自己の進路実現の第一歩とします。

国公立大学	合格数	私立大学	合格数
北海道	1	青山学院	5
山形	1	駒澤	4
福島	1	専修	13
茨城	1	東洋	9
千葉	1	日本	12
上越教育	2	法政	3
新潟	24	明治	1
前橋工科	2	明治学院	4
新潟県立	20	立教	1
長岡造形	3	早稲田	1
三条市立	3	新潟青陵	23
その他	8	その他	335
合計	67	合計	411

２．令和５年３月卒業 18 期生の進路状況

18 期生の大学・短大への進学率は 81.8%でした。既卒生を合わせた合格大学（合格者数）は、上表のとおりです。

大学には 183 名が、短大には 10 名が進学しました。就職は２名でした。

在校生からのメッセージ

中学生の皆さんこんにちは。万代高校の授業の特徴についてご紹介します。万代高校では１年次に美術、書道、音楽の中から一つ、自分の好きな授業を選択します。２年次では文系と理系に分かれます。理系はさらに生物選択と物理選択に分かれます。３年次では各々の進路に合わせ、多くの科目の中から教科を選択します。選択授業では進路が似ている仲間が集まるので、相談し合い、切磋琢磨しながら成長できます。進路サポートでは、総合探究やキャリア教育プログラム、進路講演など、大学研究の時間が多くあります。また、模試の結果を踏まえて、先生から学習法や大学選びのアドバイスを受けることができます。最後に、万代高校の行事はとても盛り上がり楽しいです。ぜひ入学を考えてみてください。

充実した設備

全校生徒に iPad を貸与しています。全ての教室からインターネットに接続できる Wi-Fi 環境を備え、調べ学習や発表型授業を積極的に取り入れています。また、高度情報化社会に向けた情報リテラシーと情報活用能力の育成と向上を図ることを目的とし、Google Workspace（Web 上の教育支援アプリケーション)を利用した活動を取り入れています。

普通教室と演習室に電子黒板を導入し、授業の効率化（板書時間の短縮）と知識活用型授業（考える授業）の展開を図っています。

第１体育館にはトレーニング複合機器やウェイトトレーニング器材を完備、第２体育館（講堂）では暖房設備を完備し、冬季の集会にも対応しています。グラウンドには照明設備が備えられ、放課後の部活動で活用されています。

教室の電子黒板

コンピュータ教室

ＬＬ教室（ＣＡＬＬ）

１人１台貸与の iPad

学校納付金

月	入学料	生徒会費	進路指導諸経費	学年諸経費	PTA会費・安全互助会費	後援会費	合計 A	授業料	合計 B
4 月	5,650	400	5,000	7,000			18,050		18,050
5 月		1,000	5,000	7,000	1,580	2,000	16,580		16,580
6 月		1,000	5,000	8,000	1,000	1,000	16,000		16,000
7 月		2,000	5,000	7,000	1,000	1,000	16,000	29,700	45,700
8・9 月		2,000	4,000	7,000	2,000	1,000	16,000		16,000
10 月		4,000	3,000	7,000		1,000	15,000	39,600	54,600
11 月				14,000			14,000	9,900	23,900
12 月				14,000			14,000	9,900	23,900
1 月							0	9,900	9,900
2・3 月							0	19,800	19,800
合計	5,650	10,400	27,000	71,000	5,580	6,000	125,630	118,800	244,430

※就学支援金が認定された方（授業料無し）は合計 A、認定を受けない方（授業料有り）は合計 B がその月の納入額になります。

※上記は令和５年度１年生の金額です。この他に、入学時に制服代（約 50,000 円）、体育着・運動靴代（約 24,000 円）、教科書・副教材代（約 41,000 円）、修学旅行費（約 80,000 円※参考額）などが必要になります。
修学旅行費は、積み立てを２年生に継続します。

※英語コースはこの他に、海外研修参加費（30～35 万円）、理数コースはサイエンスキャンプ参加費（4～６万円）が必要になります。

※英語コースの海外研修が中止または変更になった場合、全額または差額を返金します。